

平成26年度 第3回 平塚市介護保険運営協議会 議事録

平成26年12月16日(木) 13:30~15:00

新庁舎5階 519会議室

出席者(出席委員)

上野会長 前田副会長 尾上委員 岩本委員 岡本委員 大畑委員  
小幡委員 内田委員 増井委員 石内委員 飯田委員 (11名出席)

(事務局)

高梨福祉部長

(介護保険課) 河野課長 高梨課長代理 諸伏課長代理 佐藤主管

高橋主管 熱田主査 吉川主事

(高齢福祉課) 田中課長 大木課長代理

I 開会

議事に入る前の報告事項

過半数の委員が出席しており平塚市介護保険運営協議会規則第3条第2項により会議は成立。また、傍聴者は1名。

II 議事

議案1 「平塚市高齢者福祉計画(介護保険事業計画[第6期])平成27年度から平成29年度(素案)」について

資料1に基づいて事務局説明。

《質問・意見》

第6期介護保険事業計画と新しい総合事業(介護予防・日常生活支援総合事業)の関連性について説明してほしい。

<事務局>

介護保険事業計画については、保険者が介護保険制度に基づき3年ごとに策定するものである。新しい総合事業では、予防給付のうち訪問介護・通所介護が地域支援事業へ移行することとなり、第6期計画の期間において、新しい総合事業の開始に向けた基盤づくりを行う。

《質問・意見》

元気応援ポイント事業、地域包括支援センター事業等の各種事業の見直しをしっかりと行ってほしい。

<事務局>

事業計画素案策定にあたっては、これまで実施してきた事業の評価、見直しを行っている。

《質問・意見》

地域包括ケアシステムの構築に向けた事業の中で、地域ケア会議について説明してほしい。

<事務局>

平成27年の介護保険制度改正においては、地域ケア会議の実施が義務づけられることになり、現在、来年度以降に向けて検討を進めている段階である。自治会、民生委員、社会福祉協議会、ボランティア等の地域住民と保険者（市町村）、地域包括支援センターが連携し、地域包括ケアの実現に向けて、地域の課題を地域の中で解決するための仕組みづくりを目指すものである。

《質問・意見》

地域ケア会議については、既に松が丘地区で今年度2回実施している。地域包括支援センターごとんが主催し、民生委員、社会福祉協議会、自治会を含めて地域の課題を共有した。

《質問・意見》

高齢者に関する問題に対して、地域（ボランティア等）への負担が大きくなるのではないかと憂慮している。地域ケア会議等により各機関がさらに連携を進めていくことになるが、それと同時に行政からもしっかりと指導等をお願いしたい。

〈事務局〉

行政を含め、地域住民同士の顔が見える関係づくりが重要であると考えている。

《質問・意見》

地域包括ケアシステムの構築にあたって、平塚市にはどのような資源があり、どのように活用していくのか、それら事業の進捗状況等、地域における情報の見える化を推進し、より具体的に示してもらえると理解しやすい。

〈事務局〉

検討させていただく。

議案2 第6期介護保険事業計画に係る介護サービス見込量等について  
資料2に基づいて事務局説明。

《質問・意見》

特になし。

報告1 地域密着型サービス事業所の指定更新について

※非公開案件

議事に入る前の確認事項

本議案について、事業者自身や従事者等に関する人員、設備、運営等の内容が含まれており、公開することにより当該法人の権利・競争上の地位、その他正当な利益を害する場合は、「平塚市介護保険運営協議会規則 第5条 ただし書き、その他会長が特に必要と認めたときは、協議会の議決により、公開しないことができる」の規定により、報告1は非公開とする。

次回の運営協議会の開催は、平成27年2月17日（火）を予定している。

### Ⅲ 閉会